

11月27日

### 商工会女性部が「天狗ぼっくり」を寄贈

上士幌町商工会女性部(野村恵子部長)は、地域貢献活動の一環として、北居辺保育所におもちゃを寄贈しました。今回贈られたのは「桐の天狗ぼっくり」という一本歯下駄に紐を付けたおもちゃで、体のバランス感覚を養うことができます。



お遊戯室で早速練習した子どもたちは、最初はうまく歩けませんでした。ですが、すぐに慣れてゆき「いっぱいできたよ!」と言いつつ笑顔を見せていました。

12月6日

### 餅つき会で「ぺったんこ」の大合唱



上士幌保育所で、12月恒例の餅つき会が開催されました。この日は紙芝居で、お餅について勉強した後、餅つき名人の塩澤さんや保育士による餅つきの実演が行われ、子どもたちは「ぺったん、ぺったん、ぺったんこ」と、餅つきの歌を大合唱しました。

12月8日

### お話会カッコウのクリスマス会



お話会「カッコウ」によるクリスマス会が、生涯学習センターで開催されました。この日はカッコウの佐々木さんによる絵本の読み聞かせや、子どもたちと一緒に製作したジャンボ紙芝居「ペンギンルンのながいいちにち」が披露され、中でも「パネルシアター」のパートでは、熱演する斉藤さん、山下さん、松浦さん、宗像さんと子どもたちのかけ合いが大変楽しいものとなりました。

12月10日

### 水道事業下水道事業審議会が開催されました



水道・下水道の事業計画や料金などに関する調査・審議を行う水道事業下水道事業審議会が開催され、平成24年11月から3年間の任期となる審議会委員の9名(蟹谷吉弘会長)に委嘱状が交付されました。

審議会後には、本町の下水道管理センターを視察し、管

理会社である(株)データベースの谷中所長より下水処理のしくみについて説明を受け、審議員のみなさんからは活発



11月21日(水)に上士幌町民生委員児童委員協議会は、特別養護老人ホーム上士幌すずらん荘に入所されている方の話し相手ボランティアと、施設周辺の冬囲い作業を行いました。

## 11・12月の まちのわだい

「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。  
企画財政課情報交流担当 ☎ 2-2111 内線 265 または E-Mail ☉ kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。

な意見や質問が出されていました。

12月11日

### 萩ケ岡保育所でクリスマス会



萩ケ岡保育所でクリスマス会が開催され、保護者のみなさんと一緒にケーキ作りやゲームをして楽しみました。またこの日はサンタさんが「ほろんちゃん」を伴って登場し、大きな袋に入ったおもちゃのボールなどをプレゼントすると、子どもたちは大喜びしていました。

### 小学生に防火予防「しおり」をプレゼント



上士幌消防署は火災予防普及啓発の一環として、町内の小学生248名に全国統一防火標語「消すまでは 出ない行かない 離れない」の標語及び消火器の使用方法を記載した「しおり」を配布しました。

手に取ってもらいやすい「しおり」にすることで火災予防について興味を示してもらおうと共に、冬休みを迎える児童に読書のきっかけを作ってもらおうと作成されたもので、上士幌小学校では早速、配布された「しおり」を手に児童会の代表者が防災について話し合いました。

12月15日

### J A 上士幌町本部事務所・TMRセンター落成式



J A 上士幌町本部事務所・TMRセンター落成式が開催され、遠山昇組合長ら関係者によるテープカットの後、本部事務所3階会議室で落成式が行われました。また落成式に先立ち、11月より本格稼働を開始した「J A 上士幌町TMRセンター」(萩ケ岡)の視察会が行われました。同施設は酪農家19戸が参加し、良質な粗飼料を効率的に配送することができます。

新しくなった本部事務所と共に、本町の農業並びにJ A 上士幌町の益々の発展が期待されます。

12月16日

### たいせつないのちのきょうじし



親子で「生」について学び、命の尊さについて知ってもらう「たいせつないのちのきょうじし」(主催・上士幌町生教育支援チーム)が、ふれあいプラザで開催されました。教室には5・6歳児8名と保護者7名が参加し、絵本の読み聞かせや、生まれた時の喜びを再現する「いのちのトンネルくぐり」などが行われました。

終了後の意見交換では「上の子に続いて2回目の参加でしたが、前回に比べて内容が聞きやすくてよかったです。」といったお母さんの感想が聞かれました。

### レンタル機器2社と災害協定を締結しました

町は、株式会社共成レンテム及び、スーパーハウス製造などを手がける株式会社ナガワ(本社・埼玉県さいたま市)と、災害時における発電機や仮設トイレなどの優先的な供給について協定を結びました。



▲共成レンテム(11/29)



▲ナガワ(12/5)

### 教育長に馬場久男氏が就任



任期満了に伴い、12月17日(月)に退任された江波戸明氏の後任に、馬場久男氏が12月18日(火)に就任しました。

#### ～馬場久男氏の略歴～

昭和29年5月16日生(58歳)。昭和48年3月上士幌高校を卒業後、4月上士幌町役場に奉職。平成3年7月企画課広報広聴係長。平成13年5月学校教育課課長補佐。平成16年4月町民課長。平成17年5月産業課長。平成20年4月教育委員会次長。平成22年4月町民課長。平成23年4月消防署長。

※なお、馬場久男氏の後任として、国光義信氏(前署長補佐)が上士幌消防署長に就任しました。

地域を変えてく新しいカ

## 地域おこし協力隊活動報告

TITLE: 子どもと地域住民のふれあいの場へ



記: 社会教育推進員 内田 裕太

みなさんこんにちは。年末年始をむかえ、忙しい中、元気にお過ごしでしょうか。

これまで「社会教育推進員」として、子どもの安心・安全な居場所づくり、また、子どもと大人の交流の場、住民参画の場として「放課後子ども対策」を行ってきました。

このうち、子どもの居場所づくりでは、ふれあい公園を日常的な子どもの安心・安全な居場所として、7月9日～10月31日まで竹馬や一輪車、ドッジビーやフラフープなどの遊具の貸出を行ってきました。子どもたちが元気にふれあい公園を走り回っている姿を見て、元気をもらっている方もいたのではないのでしょうか。

更に、隣接している駐車場への飛び出し防止としてフェンスを取り付けるなど、利用する子どもたちの安全確保を行うことで安心・安全な居場所づくりを行ってきましたが、次年度も試行錯誤をしながら、子どもたちが元気に外で遊べる環境や地域の方々子どもたちとたくさん交流を行える場をつくっていきたくて考えています。



▲ふれあい公園で遊ぶ子どもたち

## クリーン開発株式会社が リサイクル乾燥砂を寄贈



クリーン開発株式会社は12月17日(月)、リサイクル乾燥砂 500袋(計2トン)を昨年に引き続き町に寄贈されました。

今回寄贈していただいたリサイクル乾燥砂は、滑り止めとして道路に散布した砂を回収し、豊岡の上土幌処分場でゴミの除去や洗浄を行い再生した製品です。今後、町では歩道や公共施設などに使用する予定です。

## 上土幌高校新聞局通信 月刊 上高



▲上高生が接客している様子

今年も残り1ヵ月となり、寒さが身にしみてくる時期になりました。しかし、上高生は寒さに負けず元気に登校しています。

12月現在、上高生の就職内定者は6名。専門学校・短期大学・大学合格者が合計で14名です。今年の就職希望者は6名で、志望者全員が合格しました。

進路担当の長屋洋先生は「生徒は夏休み中、就職講習を毎日のように受けていました。他にもハローワークやジョブカフェの行事に積極的に参加し、就職するための技能を身につけました。特に長期的な体験であるジョブチャレに参加した生徒は働くことの意義を学ぶことができました。」と生徒の進路活動に対する姿勢について話してくれました。

また12月7日(金)から11日(火)にかけて見学旅行が行なわれました。2年生は、沖縄でひめゆりの塔や防空壕などを見学し、沖縄の歴史を通して平和の大切さを学びました。他にも民泊や海洋研修などを行い、有意義な見学旅行となりました。

今年も合格率100%!

# 町民文芸

## 川柳

ストレスを歩くスキーで解消し  
 太りすぎ歩くスキーですぐ転び  
 箱根路を走る学生たくましい  
 雪降り寒さをしのぐ防寒着  
 うどん打ち踏んでたたいて味を出し  
 さおり織り教えられても身につかず  
 吹雪受けなめてはいけない北海道  
 苦しくて星になりたい時もある  
 師走寒耐えて春待つ福寿草  
 目の前に春があるから雪に耐え

## 短歌

雲間より出でし日の出の神々し海辺のコテージにおろがみて立つ  
 手助けと言葉に励ましけふ一日陶芸をする通所生らと  
 寒い朝電話鳴りひびく待ちたりし孫娘女兒を安産のしらせ  
 帰り来て吾が庭の木木紅葉してぬき日の今日惜しみ眺めり  
 誘導の笛鋭くひびき夜の車庫にいま帰り来しバスが入りゆく  
 濡るるだけ濡れたる石の量感を冬近き日が照らしていたる

白坂	桜丹	薮小	齊米	鈴米	本	高	石
石田	後根	松藤	森木	森	間	木	川
	い花	昭義	浩真	博	栞	慶	裕
馨	さ子	絵次	守美	一弓	豊樹	風子	子

## 平成24年11月末現在の人口

男 2,492人(先月比-2)  
 女 2,590人(先月比-4)  
 計 5,082人(先月比-6)  
 世帯数 2,344世帯(先月比-6)

## 寄付

### 一ふるさと納税一

- ▶山田孝幸さん(愛知県、金1万円)
- ▶子安信寛さん(大阪府、金1万円)
- ▶邑本泰隆さん(大阪府、金1万円)
- ▶山本滋隆さん(愛知県、金1万円)
- ▶内田博司さん(千葉県、金1万円)
- ▶宇和川薫さん(札幌市、金1万円)
- ▶池田喜紀さん(茨城県、金1万円)
- ▶石川司さん(千葉県、金5万円)
- ▶三井紀美子さん(愛知県、金1万円)
- ▶三井正剛さん(愛知県、金1万円)
- ▶折笠定男さん(神奈川県、金1万円)
- ▶三上勝男さん(群馬県、金1万円)
- ▶西濃美夏さん(大阪府、金1万円)
- ▶田中伸和さん(東京都、金1万円)
- ▶吉野有紀子さん(東京都、金1万円)
- ▶林正美さん(旭川市、金1万円)
- ▶金崎哲也さん(大阪府、金1万円)
- ▶後藤一郎さん(大阪府、金1万円)
- ▶松尾厚さん(東京都、金1万円)
- ▶佐原康仁さん(神奈川県、金1万円)
- ▶天池健治さん(東京都、金1万円)
- ▶後藤洋志さん(愛知県、金1万円)
- ▶佐藤寛さん(東京都、金3万円)
- ▶羽村千枝子さん(東京都、金1万円)
- ▶西川芳和さん(東京都、金1万円)
- ▶安西裕司さん(神奈川県、金1万円)
- ▶谷口章子さん(岐阜県、金1万円)
- ▶杉森広さん(愛知県、金1万円)
- ▶須藤一郎さん(東京都、金1万円)
- ▶岩崎智幸さん(兵庫県、金1万円)
- ▶山岸政男さん(札幌市、金1万円)
- ▶山岸政男さん(札幌市、金5万円)

## 上士幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。



紙水道・下水道審議会 紙12月の例年になく大雪のため、北海  
 の下水管理センター視 道の各地で事故などが多くなってお  
 察に同行取材させてい ります。年末年始でお出かけすること  
 いただきました。紙下水 が多くなるとは思いますが、どうぞお気  
 処理のしくみや各機器 をつけてください。紙事故だけではなく、健康にも注意したい年をしたいと  
 の説明などを管理されている所長から 思っています。早寝早起き、適度な運動  
 お聞きし、私たちの生活を支えている を心がける1年にしたいと思っていま  
 とても重要な施設であることを再認識 させられました。(水は大切に・・・A) す。(自分にも、家族のためにも・・・K)

広報 **がみしほろ** 2月号は 1月25日(金)発行予定